



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 富田 圭潤

(氏名) 高田 知行

TEL 03-5825-5075

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,694	△24.0	253	△71.6	257	△71.3	194	△92.8
24年3月期第2四半期	18,021	8.9	893	114.6	897	92.8	2,697	943.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 194百万円 (△92.8%) 24年3月期第2四半期 2,691百万円 (946.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.82	—
24年3月期第2四半期	11.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	6,881	4,958	72.1	21.02
24年3月期	7,059	4,765	67.5	20.20

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,958百万円 24年3月期 4,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,700	6.3	890	△24.7	890	△25.0	770	△71.9	3.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページの「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	235,987,091 株	24年3月期	235,987,091 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	61,554 株	24年3月期	61,554 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	235,925,537 株	24年3月期2Q	235,925,537 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日)におけるわが国の経済は、復興関連需要などから緩やかに回復しつつあるものの、長引く欧州債務問題や中国などの新興国における経済成長の鈍化などを背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の状況は、新車販売が前年同期比33.5%増の259万台(輸入車、軽自動車を含む)と好調に推移しました(日本自動車販売協会連合会、統計データより)。一方で中古車販売は、エコカー補助金などの影響から販売台数が伸び悩み、その影響からオートオークションの出品台数が増加するなど、第1四半期から引き続き取引相場が低調に推移する状況が続きました。

このような環境の中で、当社グループは、引き続き収益基盤強化のため利益率を重視した事業運営を推進し、売上総利益率については第1四半期を上回ったものの、売上単価については引き続き低い水準で推移したことなどから、厳しい状況となりました。

以上の結果、売上高は13,694百万円(前年同期比24.0%減)、売上総利益は3,097百万円(前年同期比15.3%減)、営業利益は253百万円(前年同期比71.6%減)、経常利益は257百万円(前年同期比71.3%減)となりました。また、四半期純利益は194百万円(前年同期比92.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における総資産は6,881百万円となり、前連結会計年度末と比べ178百万円減少いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少112百万円、現金及び預金の減少22百万円、商品の減少17百万円などによるものであります。

負債合計は、1,923百万円となり、前連結会計年度末と比べ、371百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、閉鎖店舗引当金の減少133百万円、支払手形及び買掛金の減少63百万円、未払金の減少59百万円などによるものであります。

純資産は、4,958百万円となり、前連結会計年度末に比べ193百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、四半期純利益を194百万円計上したことによります。この結果、自己資本比率は72.1%(前連結会計年度末は67.5%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ22百万円減少し、残高は3,505百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は219百万円であり、売上債権の減少額112百万円、減価償却費44百万円などのプラス要因があったものの、閉鎖店舗引当金の減少額133百万円、法人税等の支払額93百万円、未払金の減少額89百万円などのマイナス要因があったことにより、結果として3百万円のマイナスとなりました(前年同期は1,420百万円のプラス)。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

敷金及び保証金の回収による収入10百万円などのプラス要因があったものの、有形固定資産の取得による支出20百万円、敷金及び保証金の差入による支出7百万円などのマイナス要因があったことにより、結果として18百万円のマイナスとなりました(前年同期は44百万円のプラス)。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

記載すべき事項はございません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想に関しましては、平成24年5月10日に公表いたしました予想数値を据え置いております。今後、自動車業界の動向を含め、合理的な業績予想が可能になった段階で、修正する必要性が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,533,610	3,510,792
受取手形及び売掛金	538,618	426,563
商品	1,677,005	1,659,419
貯蔵品	1,510	1,579
繰延税金資産	163,511	163,511
その他	176,199	157,024
貸倒引当金	△155	△155
流動資産合計	6,090,299	5,918,735
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	888,924	900,455
減価償却累計額	△558,847	△591,598
建物及び構築物（純額）	330,076	308,856
土地	0	0
その他	106,028	132,154
減価償却累計額	△84,262	△87,541
その他（純額）	21,765	44,612
有形固定資産合計	351,842	353,469
無形固定資産		
その他	28,339	24,179
無形固定資産合計	28,339	24,179
投資その他の資産		
投資有価証券	25,419	25,419
破産更生債権等	6,821,072	6,821,072
差入敷金保証金	552,049	548,198
その他	8,781	8,387
貸倒引当金	△6,817,922	△6,817,922
投資その他の資産合計	589,400	585,156
固定資産合計	969,583	962,805
資産合計	7,059,882	6,881,541

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	460,360	396,971
未払金	433,803	374,595
未払法人税等	92,845	27,833
閉鎖店舗引当金	549,313	415,920
製品保証引当金	39,208	36,903
その他	548,985	499,565
流動負債合計	2,124,516	1,751,789
固定負債		
預り保証金	4,550	4,550
繰延税金負債	24,246	21,832
資産除去債務	140,418	144,117
その他	888	888
固定負債合計	170,103	171,389
負債合計	2,294,620	1,923,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,447,805	14,447,805
資本剰余金	7,555,702	7,555,702
利益剰余金	△17,235,162	△17,040,801
自己株式	△3,753	△3,753
株主資本合計	4,764,591	4,958,953
少数株主持分	670	△590
純資産合計	4,765,262	4,958,362
負債純資産合計	7,059,882	6,881,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	18,021,593	13,694,985
売上原価	14,364,139	10,597,292
売上総利益	3,657,454	3,097,693
販売費及び一般管理費	2,763,995	2,844,233
営業利益	893,458	253,459
営業外収益		
受取利息	270	348
受取配当金	230	341
受取手数料	1,258	1,975
受取保証料	1,155	848
雑収入	4,283	2,896
営業外収益合計	7,197	6,409
営業外費用		
支払利息	188	14
支払保証料	1,280	793
修理費	964	919
雑損失	572	290
営業外費用合計	3,005	2,017
経常利益	897,650	257,851
特別利益		
固定資産売却益	—	999
訴訟損失引当金戻入額	1,799,613	—
債務消滅益	29,297	—
債務保証損失引当金戻入額	3,701	—
投資有価証券売却益	15,964	—
特別利益合計	1,848,577	999
特別損失		
固定資産除却損	—	351
貸倒引当金繰入額	3,059	—
投資有価証券売却損	880	—
訴訟和解金	—	26,000
訴訟関連損失	17,598	—
減損損失	10,846	12,874
特別損失合計	32,384	39,226
税金等調整前四半期純利益	2,713,844	219,624
法人税、住民税及び事業税	22,993	28,011
法人税等調整額	△260	△2,414
法人税等合計	22,732	25,597
少数株主損益調整前四半期純利益	2,691,111	194,027
少数株主損失(△)	△6,590	△334
四半期純利益	2,697,702	194,361

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,691,111	194,027
四半期包括利益	2,691,111	194,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,697,702	194,361
少数株主に係る四半期包括利益	△6,590	△334

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,713,844	219,624
減価償却費	41,887	44,483
減損損失	10,846	12,874
のれん償却額	1,703	482
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,059	—
修繕引当金の増減額(△は減少)	△9,655	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△15,084	—
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△122,493	△133,392
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	△1,871,615	—
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△23,151	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	9,109	△2,304
受取利息及び受取配当金	△500	△689
支払利息	188	14
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△999
有形固定資産除却損	—	351
売上債権の増減額(△は増加)	470,762	112,054
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128,553	17,516
仕入債務の増減額(△は減少)	△54,763	△63,388
未払金の増減額(△は減少)	△41,169	△89,269
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,337	△48,314
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△3,059	—
その他	△44,264	19,999
小計	950,425	89,043
利息及び配当金の受取額	500	689
利息の支払額	△188	△14
訴訟の判決による拘束性預金の増減額(△は増加)	500,000	—
法人税等の支払額	△29,988	△93,579
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,420,748	△3,860
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	44,386	—
有形固定資産の取得による支出	△10,223	△20,897
有形固定資産の売却による収入	—	1,000
長期前払費用の取得による支出	△7,127	—
敷金及び保証金の差入による支出	△38,579	△7,931
敷金及び保証金の回収による収入	56,307	10,282
連結子会社株式の追加取得に伴う支出	—	△1,410
投資活動によるキャッシュ・フロー	44,763	△18,956

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△10,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,000	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,455,512	△22,817
現金及び現金同等物の期首残高	1,207,512	3,528,608
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,663,024	3,505,791

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。